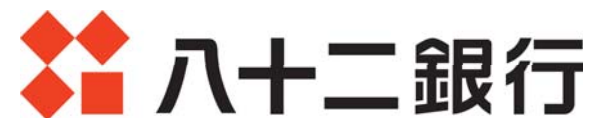

平成20年度下期
「地域密着型金融推進」の取組状況



1. 重点取組項目

以下の項目について積極的に取組み、地域密着型金融を推進してまいりました。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

創業・新事業支援

- ・グループ法人と連携したファンド投資、IPO支援の強化
- ・本部専門部署と営業店連携による医療福祉、農業などの新規分野参入・事業化の支援強化
- ・外部支援機関活用の連携スキーム確立

経営改善支援、 事業再生

- ・営業店と本部専門部署、外部専門機関の連携による経営改善計画策定・進捗管理を通じた取引先の経営改善・事業再生支援の強化
- ・取引先の業況悪化時の対応力の強化

事業承継

- ・お取引先の事業承継の課題・ニーズ把握と本部専門部署による事業承継コンサルティングの実施

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底

資金供給手法

- ・担保・保証人が原則不要なスコアリング商品の本格導入
- ・グループ法人と連携した動産担保融資への取組強化
- ・資産流動化、シンジケートローン、私募債への取組強化
- ・事業投資ファンドへの取組強化

目利き能力の向上

- ・「中小企業支援スキルの伸長」「再生支援スキルの伸長」をテーマとした各種研修の充実・強化
- ・外部機関への研修派遣による専門性のある人材の育成

3. 地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域企業発展 への貢献

- ・取引先の経営課題を明確にした総合的なコンサルティングの実施
- ・地域内・外情報ネットワークを活用したビジネスマッチングの充実と強化

外部連携による 地域課題の解決

- ・財団法人長野経済研究所による地域ビジョン策定への支援、自治体職員の派遣研修受入
- ・産学官連携強化による地域経済へのコーディネート力強化

金融経済教育の 充実・貢献

- ・財団法人八十二文化財団による「夏休み貨幣教室」の充実
- ・インターンシップ、職場体験学習の継続的な受入れ

2-1. 20年度下期取組み実績

「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」の取組み実績は以下のとおりです。

創業・新事業支援

- ・ファンド投資先75社を訪問し、支援内容等の検討を実施しました。
- ・医療機関、介護事業者向けに、21年4月の介護報酬改定に関するセミナーを実施するなど、38件のコンサルティング提案・外部機関への取次を実施しました。
- ・地域力連携拠点事業の事案を除き、22社の外部支援機関を活用しました。

経営改善支援、 事業再生

- ・経営改善計画策定対象先を下期に236先を追加指定し、合計636先に拡大しました。
- ・経営改善計画を認定したお取引先のうち、約59%のお取引先が売上計画の8割以上を達成、また約27%のお取引先がキャッシュフロー計画の8割以上を達成しました。
(いずれも21年2月末時点)
- ・お取引先の経営改善計画の策定と進捗管理を行う営業店をサポートするため、融資部企業支援室を6名増員して13名体制に増強しました。
- ・お取引先の業況悪化時には、融資部内の調査グループ、企業支援室、審査グループが相互に連携し、企業調査から、経営改善支援、適切な資金繰りに至るまで、迅速に対応する体制を構築しました。

事業承継

- ・事業承継セミナーを11回開催した他、新たに63社のお客さまに事業承継に関するご提案を実施しました。この結果、下期の事業承継コンサルティング件数は62件(うち有料受託は11件)となり、6件のM&A案件を取扱いました。
- ・10月に事業承継ファンドを組成しました。

2-2. 20年度下期取組み実績

「事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底」の取組み実績は以下のとおりです。

資金供給手法

- ・担保・保証に過度に依存しない融資商品として、スコアリングモデルを本格的に採り入れた「スーパースピードMAX」の下期実績は、実行件数137件、実行額343百万円となりました。
- ・動産・債権譲渡担保融資については、信用保証協会による「流動資産担保融資保証制度」を積極的に活用。下期は実行件数505件、実行額3,112百万円(旧売掛債権担保融資保証制度を含む)、うち動産担保融資は実行件数192件、実行額1,862百万円の実績となりました。
- ・資産流動化(ファクタリング、アセットバックローン)の提案件数は46件、契約件数は5件となりました。
- ・シンジケート・ローンの提案件数は54件、組成件数は4件となりました。
- ・私募債の起債件数は49件、引受金額は99.8億円となりました。

目利き能力の向上

- ・目利き能力および中小企業支援スキルの伸長を図るため、「法人営業トレーニー研修」「法人営業基礎(目利き)研修」を実施。のべ40名の行員が受講しました。
- ・再生支援スキルの伸長を図るため、「債権管理研修」「経営改善支援実習研修」を実施。のべ60名の行員が受講しました。
- ・休日を利用した自主参加研修を3講座実施。のべ178名の行員が受講しました。

2-3. 20年度下期取組み実績

「中小企業金融円滑化に向けた」取組み実績は以下のとおりです。経済環境の低迷が深刻となった昨年秋以降、お客さまからのご相談に十分な対応が出来るよう態勢整備をすすめると共に、資金面ではお客さまにとってメリットのある緊急保証制度、県市町村制度資金を中心に積極的に推進を実施しました。

面営業の実践

- ・事業エリアを面として捉えて、エリア内の全てのお客さまを担当し、できるだけ多くのお客さまを訪問しました。資金面のご相談をはじめ、営業支援につながる情報提供を行いました。
- ・1日当りの訪問件数は7.1件(9月末時点)から下期の平均は10.1件まで増加しました。

支店長による事業性融資先訪問

- ・12月から2カ月の間に、部店長が、融資取引のあるお客さまを中心に約2万先を訪問。部店長自らが取引先から生の情報を入手し、取引先の実態把握と地域内の企業動向を収集しました。

【緊急保証制度実行件数・実行金額】

(単位:百万円)

	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2	21/3	計
件数	52	215	888	593	565	1,326	3,639
累計金額	521	2,569	10,448	7,582	6,556	17,833	45,509

【県市町村制度資金実行件数・実行金額】

(単位:百万円)

	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2	21/3	計
件数	583	601	1,337	719	678	1,522	5,440
累計金額	4,216	5,490	12,198	7,810	5,944	17,753	53,413

2-4. 20年度下期取組み実績

「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」の取組み実績は以下のとおりです。

地域企業発展への 貢献

以下の取組みを通じ、ビジネスマッチング成約件数は776件(通期1,496件)となりました。

- ・排出権取引に対応したマッチング 契約1先
- ・商談会4回開催
 - 「第5回信州「食」の商談会」商談件数568件 成約42件
 - 「地方銀行フードセレクション2008」商談件数678件 成約54件
 - 「第4回中国ビジネスマッチング商談会 in上海」商談件数305件 成約26件
 - 「長野「SAKE」フェスタ2009 in LONDON」商談件数50件
- ・海外関連セミナー1回開催

外部連携による 地域課題の解決

・当行のシンクタンクである財団法人長野経済研究所が関東経済産業局の委託事業である「地域力連携拠点事業」の実施拠点として選ばれ、当行はじめグループ企業3社もパートナーとして本事業に参画しております。本事業の一環として、独立行政法人産業技術総合研究所等の協力の下、地域企業がイノベーションに取り組むきっかけ作りを目指し、坂城町においてSAKAKIものづくりコンソーシアムを立上げ、素材や鍛造等テーマ別にイブニングセミナーを3回実施しました。

金融経済活動の 充実・貢献

- ・職場体験学習を営業店3店舗で受入れました。
- ・確定拠出年金導入企業の社員研修にも力を入れ、導入企業への研修は新入社員向けを含め49回実施いたしました。

3. 20年度 主要計数

平成20年度の地域密着型金融推進の主要計数は以下のとおりです。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

経営改善支援取組み率	11.9% =経営改善支援取組先数(正常先除く)567先 /期初債務者数(正常先除く)4,755先
再生計画策定率	85.2% =再生計画策定先数(正常先除く)483先 /経営改善支援取組先(正常先除く)567先
ランクアップ率	30.9% =ランクアップ先数(正常先除く)175先 /経営改善支援取組先(正常先除く)567先
創業・新事業支援融資実績	件数:318件 金額:3,793百万円

事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底

個人保証・不動産担保に依存しない融資への取組計数 (不動産担保を徴求しない融資比率・第三者保証人を徴求しない融資比率)	・スコアリング商品(スーパースピードMAX) 515件/1,319百万円 ・動産・債権担保融資 1,221件/6,493百万円 ・私募債 85件/13,150百万円
--	---

<ご照会先>

株式会社 八十二銀行 企画部（経営企画グループ） 竹田

TEL : 026-224-5511

FAX : 026-226-5077

E-mail : naoki1.takeda@82bank.co.jp